

静かな室内、差し込む一条の光、青い色…。「本物」と対峙する贅沢。フェルメールの世界へ



フェルメール作「地理学者」
©Städel Museum



フェルメール作「真珠の耳飾りの少女」
©Mauritshuis, The Hague



シュテデル美術館(外観)
©Städel Museum



マウリッツハイス美術館

※2026年5月現時点での他美術館への貸し出し情報は確認しておりますが、絵画は世界各国の美術展や急な修復作業につきご覧いただけなくなる場合があります。

FINNAIR フィンエアー ビジネスクラス利用
(羽田〜ヘルシンキ間)

春光きらめくドイツ・オランダ フェルメール絵画を訪ねて 8日間

フェルメールといえば、パリやオランダ、アメリカの美術館がよく知られていますが、実はドイツにも素晴らしいフェルメール作品が所蔵されています。落ち着いた空間で、一枚の絵とゆっくり向き合う贅沢な時間をお楽しみください。

企画担当者:内藤有美

フェルメールが生きた場所、オランダで見る名作



フェルメール作「牛乳を注ぐ女」



アムステルダム国立美術館
内観©ErikSmits

※絵画は世界各国の美術展や急な修復作業につきご覧いただけない場合があります。

美しきドイツの宮殿や

【世界遺産】アムステルダム運河の景色などもお楽しみください



ツヴィンガー宮殿(ドレスデン)



世界遺産 アムステルダム運河と街並み

Hotel

世界遺産アムステルダム運河沿いに佇む ラグジュアリーホテル「オークラ」

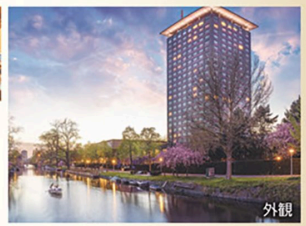
※ホテルクラスは弊社基準

ホテル・オークラ
アムステルダム
[5・6日目] /
デラックスクラス
2連泊 指定
バスタブ付き



懐石料理レストラン
YAMAZATO(イメージ)

海外のホテルで、「気を張らなくていい」と感じられる安心感。控えめでありながら、きちんと行き届いている、オークラのおもてなしが寛ぎのひとつを演出します。



外観

コース番号
10046-355

新
コース 10名様
限定

ビジネスクラス利用* 出発日・旅行代金(2名1室おひとり)

3月16日(火)

2,100,000円

1人部屋追加料金 ツインまたはダブルルーム 200,000円

燃油サーチャージおよび関連諸税は、旅行代金に含まれます。
今後、燃油サーチャージ金額が増減または廃止された場合でも、ご旅行代金を増減することはございません。※ビジネスクラス利用区間は羽田〜ヘルシンキ間となり、その他の区間はエコノミークラス利用となります。

日本国内線を無料手配(※詳細はP.10をご参照ください)

- 21:55 羽田発。空路、フィンエアー・ビジネスクラスにてヘルシンキへ。
機内泊
- 4:00/7:00 空路、エコノミークラスにてドイツのベルリンへ。
8:00 着後、ベルリン観光。「真珠の首飾りの少女」、「紳士とワインを飲む女」を所蔵するベルリン絵画館○。一路、ドレスデンへ。
[歩く度①]ホテル着17:00 機内泊
- 終日 ドレスデン観光。フラウエン教会○、君主の行列○、ゼンパーオーバー○、ドレスデン城○、プリュールのテラス、ツヴィンガー宮殿の庭園○「窓辺で手紙を読む女」を所蔵するアルテマイスター(絵画館)へもご案内。
[歩く度②]ホテル着9:30/着15:00 朝昼夕ドレスデン泊
- 午前 高速鉄道(1等車)にてフランクフルトへ。
午後 着後、フランクフルト観光。「地理学者」を所蔵するシュテデル美術館○。レーマー広場。
[歩く度②]ホテル着9:00/着18:00 朝日夕方フランクフルト泊
- 午前 ケルン観光へ。世界遺産ケルン大聖堂○。
午後 一路、オランダのアムステルダムへ。
[歩く度①]ホテル着8:30/着18:00 朝昼アムステルダム泊
- 午前 ハーグ観光へ。「真珠の耳飾りの少女」、「デルフトの眺望」、「ディアナとニンフたち」を所蔵するマウリッツハイス美術館○。ピネンホフ○。
午後 アムステルダム観光。「牛乳を注ぐ少女」、「小路」、「青衣の女」、「恋文」を所蔵する国立美術館○。世界遺産アムステルダム運河○、ダム広場○、王宮○など。
[歩く度②]ホテル着8:00〜9:00/着16:30 朝昼夕アムステルダム泊
- 11:20 空路、エコノミークラスにてヘルシンキへ。
14:45/18:00 空路、ビジネスクラスにて帰国の途へ。
ホテル着8:30 朝日機内泊
- 14:25 羽田着。通関手続き後、解散。
機

ホテルの発着時間は目安となります。○は入場観光、○は下車観光、△は車窓観光

■食事:朝5・昼3(他軽食1)・夕5回付 ■TD:同行 ■最少催行人数:6名
■相部屋:不可 ■日本発着航空会社:フィンエアー
■利用ホテル:【全都市指定】
ドレスデン/シュタイゲンベルガー・ドゥ・ザクセ(DX)、
フランクフルト/シュタイゲンベルガー・フランクフルター・ホフ(DX)、
アムステルダム/ホテル・オークラ(DX)

※各美術館の絵画は通常常設展示されているものであっても急な修復作業や世界各国の美術館への貸し出し等によりご覧いただけない場合があります。
※アムステルダム市内は交通規制が厳しく大型バスの乗り入れが難しいため、利便性を鑑み日程6日目はミニバン〜中型の専用車利用となります。その場合、1名様2席利用が叶わない場合があります。予めご了承ください。

■歩く度/1日の中で、どの程度徒歩による観光が含まれているかを、3段階で表しています

[歩く度①]…総歩行時間が約2時間未満、[歩く度②]…総歩行時間が約2時間〜約4時間、[歩く度③]…総歩行時間が約4時間以上

※写真は全てイメージです。